

資 料

資料 1. 調査団員・氏名

資料 2. 調査行程

資料 3. 関係者(面会者)リスト

資料 4. 討議議事録(M/D)

資料 5. 事業事前計画表

資料 6. 参考資料/入手資料リスト

資料 7. その他の資料/情報

7-1 テクニカルノート

7-2 DCP 試験・土質試験結果の概要

7-3 土質試験結果

7-4 TANROADS 等との交信レター

7-5 モロッコ～ムウェンゲ間の直接工事概算数量

7-6 設計図面

資料 1. 調査団員・氏名

(1) 準備調査時

担 当	氏 名	所 属
総 括	伊藤 富章	国際協力機構 経済基盤開発部 次長 兼 運輸交通・情報通信グループ 長
計画管理	後藤 隆寛	国際協力機構 経済基盤開発部 運輸交通・情報通信グループ 運輸交通・情報通信第二課
業務主任/ 運営維持管理	小山 次郎	株式会社 アンジェロセック
道路計画 I / 既存埋設物調査	小石川一晴	株式会社 アンジェロセック
道路設計 II / 自然条件調査	最上 猛夫	株式会社 アンジェロセック
交通計画	吉沢 方宏	株式会社 アンジェロセック
環境社会影響評価	羽田 仁	株式会社 アンジェロセック
施工・調達計画/積算	廣瀬 末雄	株式会社 アンジェロセック

(2) 準備調査概要説明時

担 当	氏 名	所 属
総 括	長谷川敏久	国際協力機構 タンザニア事務所 次長
協力企画	久保 良友	国際協力機構 経済基盤開発部 運輸交通・情報通信グループ 運輸交通・情報通信第二課
業務主任	小山 次郎	株式会社 アンジェロセック
道路計画	小石川一晴	株式会社 アンジェロセック

資料 2. 調査行程

(1) 準備調査時

日程	月	日	曜日	総括	計画管理	業務主任/ 運営維持管理	道路設計 I /既存施設物調査	道路設計 II /自然条件調査	交通計画	環境社会影響評価	施工・調達計画 /積算
				JICA	JICA	小山 次郎	小石川一勝	最上 猛夫	吉沢 方宏	羽田 仁	廣瀬 末雄
1	3	17	火				EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発			EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発	
2	3	18	水				～ドバイ 05:55+1 着 EK725 ドバイ 10:50 発～ ダレスサラーム 15:20 着			～ドバイ 05:55+1 着 EK725 ドバイ 10:50 発～ ダレスサラーム 15:20 着	
3	3	19	木				TANROADS 表敬/現地 調査			TANROADS 表敬/現地 調査	
4	3	20	金				現地再委託協議、契約 交渉			現地再委託協議、契約 交渉	
5	3	21	土	*マウリデイ			現地再委託協議、契約 交渉			現地再委託協議、契約 交渉	
6	3	22	日			EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発	現地調査		EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発	現地調査	
7	3	23	月			～ドバイ 05:55+1 着 EK725 ドバイ 10:50 発～ダレス サラーム 15:20 着	現地調査		～ドバイ 05:55+1 着 EK725 ドバイ 10:50 発～ダレス サラーム 15:20 着	現地調査	
8	3	24	火			現地調査	現地調査		現地調査	現地調査	
9	3	25	水			現地再委託協議、契約 交渉	現地再委託協議、契約 交渉		現地再委託協議、契約 交渉	現地再委託協議、契約 交渉	
10	3	26	木			インセプションレポート説 明(TANROADS)			インセプションレポート説明(TANROADS)		
11	3	27	金		東京～	現地調査	現地調査	EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発 ～ドバイ 05:55+1 着	現地調査	現地調査	
12	3	28	土		～ダレスサラーム	団内協議、資料収集、 整理	団内協議、資料収集、 整理	EK725 ドバイ 10:50 発～ ダレスサラーム 15:20 着	団内協議、資料収集、 整理	団内協議、資料収集、 整理	
13	3	29	日			現地調査					
14	3	30	月			大使館、MoID、TANROADS 表敬、JICA 事務所打合せ					
15	3	31	火			表敬、協議(NEMC、MoID 環境部、IRA、MoLHSD、ダレスサラーム市役所他)					
16	4	1	水			現地調査					
17	4	2	木			協議(TANROADS)		現地調査	現地調査	表敬、協議(NEMC、 MoID 環境部、IRA、 MoLHSD、ダレスサ ラーム市役所他)	
18	4	3	金			協議(TANROADS)		現地調査	現地調査	協議(TANROADS 計画 局 EIA 担当官、NEMC 他)	
19	4	4	土		現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	
20	4	5	日			団内協議、資料収集、整理	交通量調査		団内協議、資料収集、整理		
21	4	6	月			ミニッツ討議(TANROADS)		現地調査	現地調査	現地調査	EK6251 羽田 20:40 発 ～関西空港 22:00 着、 EK317 関西空港 23:15 発
22	4	7	火	カルメ初代ザン バル大統領記念 日	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	～ドバイ 05:55+1 着 EK725 ドバイ 10:50 発 ～ダレスサラーム 15:20 着、
23	4	8	水	ミニッツ署名、大使 館報告、JICA 事 務所打合せ				現地調査	現地調査	協議(TANROADS 計画 局 EIA 担当官、NEMC 他)	市場価格調査、見積依 頼
24	4	9	木		ダレスサラーム～	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	協議(TANROADS 計画 局 EIA 担当官、NEMC 他)	市場価格調査、見積依 頼
25	4	10	金	グッドフライデー	～東京	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	協議(TANROADS 計画 局 EIA 担当官、NEMC 他)	市場価格調査、見積依 頼
26	4	11	土			現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	市場価格調査、見積依 頼
27	4	12	日	復活祭祝日		団内協議、資料収集、整理					
28	4	13	月	復活祭替休日(イ ースター・マンデー)		大使館、MoID、 TANROADS、JICA 事 務所への報告	現地調査	現地調査	現地調査	資料収集、とりまとめ	資材調達事情調査
29	4	14	火			EK726 ダレスサラーム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着	現地調査	現地調査	現地調査	EK726 ダレスサラーム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着	資材調達事情調査
30	4	15	水			EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着	現地調査	現地調査	交通量調査	EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着	水文/気象データ等収 集
31	4	16	木				現地調査	現地調査	資料収集、とりまとめ		原石山、 土取り場他サンプリ ング、 室内試験持ち込み 積算関連調査 /資材調達事情調査
32	4	17	金				現地調査	現地調査	資料収集、とりまとめ		積算関連調査 /資材調達事情調査
33	4	18	土				現地調査	現地調査	EK726 ダレスサラーム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着		積算関連調査 /資材調達事情調査

日程	月	日	曜日	総括	計画管理	業務主任/ 運営維持管理	道路設計 I /既存埋設物調査	道路設計 II /自然条件調査	交通計画	環境社会影響評価	施工・調査計画 /積算
				JICA	JICA	小山 次郎	小石川一晴	最上 猛夫	吉沢 方宏	羽田 仁	廣瀬 末雄
34	4	19	日				団内協議、資料収集、整理		EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着		団内協議、資料収集、整理
35	4	20	月				資料収集、とりまとめ	資料収集、とりまとめ			積算関連調査 /資料調達事情調査
36	4	21	火				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査
37	4	22	水				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査
38	4	23	木				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
39	4	24	金				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
40	4	25	土				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
41	4	26	日	連合記念日			団内協議、資料収集、整理				団内協議、資料収集、整理
42	4	27	月				資料収集、とりまとめ	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
43	4	28	火				資料収集、とりまとめ	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
44	4	29	水				現地調査	現地調査			積算関連調査 /資料調達事情調査、 分析、整理
45	4	30	木				大使館、MoID、 TANROADS、JICA 事 務所への報告	現地調査			大使館、MoID、 TANROADS、JICA 事 務所への報告
46	5	1	金	労働者の日			EK726 ダレスサラム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着	現地調査			EK726 ダレスサラム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着
47	5	2	土				EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着	現地調査			EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着
48	5	3	日					資料収集、整理			
49	5	4	月					現地調査			
50	5	5	火					現地調査			
51	5	6	水					現地調査			
52	5	7	木					現地調査			
53	5	8	金					現地調査			
54	5	9	土					現地調査			
55	5	10	日					資料収集、整理			
56	5	11	月					現地調査			
57	5	12	火					現地調査			
58	5	13	水					資料収集、とりまとめ			
59	5	14	木					大使館、MoID、 TANROADS、JICA 事 務所への報告			
60	5	15	金					EK726 ダレスサラム 17:20 発 ～ドバイ 23:50 着			
61	5	16	土					EK316 ドバイ 03:40 発 ～関西空港 17:30 着 EK6252 関西空港 19:15 発 ～羽田 20:25 着			

(2) 準備調査概要説明時

月日	曜日	長谷川 敏久 (総括)	久保 良友 (協力企画)	小山 次郎 (業務主任)	小石川 一晴 (道路計画)
10月14日	水			日本発 JL959 成田発 18:20～イチョン着 20:55 EK726 イチョン発 23:55～	
10月15日	木			ドゥバイ着 04:25、ドゥバイ発 10:50～ダ ルエスサラーム着 15:20 タンザニア着	
10月16日	金			他ドナーへのインタビュー	
				事務所訪問 TANROADS 訪問、報告書の説明	
10月17日	土			現地調査	
10月18日	日		東京発	資料整理	
10月19日	月		タンザニア着 JICA タンザニア 事務所訪問	他ドナーのインタビュー	
		TANROADS 表敬			
10月20日	火		協議 (TANROADS、MOID、DAWASA)		
			M/D 案作成		
10月21日	水		M/D 協議(TANROADS、MOID、TANESCO、TTCL)		
10月22日	木	M/D 協議 (TANROADS、MOID)			
		M/D 署名 (TANROADS、MOID)			
10月23日	金	JICA タンザニア事務所報告 在タンザニア日本大使館報告			
			タンザニア発 EK726 ダルエスサラーム発 16:50～ドゥバイ着 23:20、		
10月24日	土		ドゥバイ発 03:00～イチョン着 16:05 JL956 イチョン発 17:35～成田着 20:00 日本着		

資料 3. 関係者(面会者)リスト

(1) 準備調査時

インフラ開発省 (Ministry of Infrastructure Development :MoID)

Mr. Omar A. Chambo	Permanent Secretary
Mr. Bartholomew B.Rufunjo	Director, Department of Transport
Mr. Edwin Mujwahuji	Assistant Director, Roads Division

タンザニア道路公社(Tanzania National Roads Agency :TANROADS)

Mr. Ephraem C. Mrema	Chief Executive
Mr. Jason M. Rwiza	Director of Planning
Mr. Masawe	Director of Implementation
Mr. Thomas L. Mosso	Director of Maintenance
Mr. Ebenezer R. Mollel	Head of Design & Standards
Ms. Motta Kando	Project Engineer
Mr. Emmanuel Msumba	Structural Engineer
Mr. Arnold Masaki	Traffic Engineer
Mr. Sanjo M. Mgeta	Senior Environmentalist
Mr. Julius K. Luhuro	Environment Officer

タンザニア道路公社(Tanzania National Roads Agency :TANROADS)

ダルエスサラーム地方事務所(Dar es Salaam Regional Office)

Mr. James R. Nyabakari	Regional Manager
Mr. A. W. Phillip	Ag. Regional Manager, Head of Procurement Manager
Ms. Aisha Salim	Engineer, Head of Engineering Secion
Mr. Juluis Ngusa	Procect Engineer, Bridge
Ms. Evelye Mlay	Engineer, Head of Planning Section
Mr. Martin D. Mwakabende	Ast. Planning Engineer
Mr. Meja Mefira	Site Engineer

国防省(Ministry of Defense and National Service)

Mr. Shimbo	Lieutenant General
Mr. Mella	Chief of Military Intelligence
Mr. E. E. M. Mrema	Commisioner for Industries
Mr. Sebastian	Surveyor in Charge

Mr. Betoni Captain
Ms. Jani Kipengeli Lieutenant

ダルエスサラーム水道公社 (Dar es Salaam Water and Sewerage Agency:DAWASA)

Mr. Romanus Mwangingo Program Delivery Manager
Mr. Bunyese S. J. Program Delivery Engineer

ダルエスサラーム水道会社 (Dar es Salaam Water and Sewerage Company:DAWASCO)

Mr. Fumbuka F.J Engineer
Mr. Tshering Peljor Project Coordinator
Mr. Mabuli Y.D. Engineer

タンザニア電信電話会社(Tanzania Telecommunication Company Ltd.:TTCL)

Mr. Pristilla Chilipweldi Engineer
Mr. Martin Chilumba Engineer

ダルエスサラーム電力供給会社 (Tanzania Electric Supply Company:TANESCO)

Ms. Simbila C. Engineer
Mr. Msindu K. Engineer

ダルエスサラーム高速交通公社(Dar es Salaam Rapid Transit Agency)

Mr. Cosmas P. M. Takule Chief Executive
Mr. Enoch J. Kitandu System and Operation Director

世界銀行タンザニア (World Bank, Tanzania)

Mr. Dieter E. Schelling Chief Executive
Mr. Yonas E. Mchomvu Transport Specialist

在タンザニア日本大使館

伊藤 浩 一等書記官

JICA タンザニア事務所

升本 潔 所長
牧野 耕司 次長

坪池明日香

所員

(2) 準備調査概要説明時

インフラ開発省(Ministry of Infrastructure Development :MoID)

Mr. Musa I. Iymbe	Director of Roads
Mr. Samuel Jacson	Principa engineer, Department of Roads

タンザニア道路公社(Tanzania National Roads Agency :TANROADS)

Mr. Ephraem C. Mrema	Chief Exective
Mr. Jason M. Rwiza	Director of Planning
Mr. Salutari M. Massawe	Director of Project
Mr. Victor H. Seff	Project Manager
Mr. Ebenezer R. Mollel	Head of Design and Standards
Mr. Danford Mariki	Head, Department of Research & Materials
Mr. Sanjo M. Mgeta	Senior Environmentalist
Ms. Motta Kando	Project Engineer
Mr.Hamisi R. Waziri	Project Engineer
Mr.L.E. Mwandamso	Project Engineer

タンザニア道路公社(Tanzania National Roads Agency :TANROADS)
ダルエスサラーム地方事務所(Dar es Salaam Regional Office)

Mr. Juluis Ngusa	Procect Engineer, Bridge
Ms. Evelye Mlay	Engineer, Head of Planning Section

ダルエスサラーム水道公社 (Dar es Salaam Water and Sewerage Agency:DAWASA)

Mr. Bunyese S. J.	Program Delivery Engineer
Mr. Kaluweri ISM	Program Delivery Engineer

在タンザニア日本大使館

関 行規	二等書記官
------	-------

JICA タンザニア事務所

勝田 幸秀	所長
長谷川敏久	次長
丸尾 信	所員
田内 智子	所員

資料 4. 討議議事録 (M/D)

(1) 準備調査時

**Minutes of Discussions
on the Preparatory Survey
on the Project for Widening of New Bagamoyo Road
in the United Republic of Tanzania**

In response to a request from the Government of the United Republic of Tanzania (hereinafter referred to as "the Tanzania"), the Government of Japan decided to conduct a Preparatory Survey on the Project for Widening of New Bagamoyo Road (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to the Tanzania the Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Tomiaki ITO, Deputy Director General for Transportation and ICT, Economic Infrastructure Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from March 18, 2009 to May 12, 2009.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Tanzania and conducted a field survey at the Project sites.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Preparatory Survey Report.

Dar es Salaam, March 31, 2009

Tomiaki Ito
Leader
Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency

Ephraem C. Mfema
Chief Executive
Tanzania National Roads Agency
the United Republic of Tanzania

Omar A. Chambo
Permanent Secretary
Ministry of Infrastructure Development
the United Republic of Tanzania

Witness

Ngosha Said Magonya
Commissioner for External Finance
Ministry of Finance and Economic Affairs
the United Republic of Tanzania

ATTACHMENT

1. Title of the Project

Both sides agreed that the title of the Project is "the Project for Widening of New Bagamoyo Road"

2. Objective of the Project

Both sides confirmed that the objective of the Project is to secure more smooth and reliable transportation of New Bagamoyo Road in Dar Es Salaam by widening the existing road from 2-lane carriage way to 4-lane carriage way.

3. Project site (s)

The site of the Project is as shown in Annex-1.

4. Responsible and Implementing Agency

4-1. The Responsible Ministry is Ministry of Infrastructure Development, and its organization chart is shown in Annex-2.

4-2. The Implementing Agency is Tanzania National Roads Agency (TANROADS), and its organization chart is shown in Annex-3.

5. Items requested by the Government of Tanzania

5-1. Both sides confirmed that the items described as follow were requested by the Tanzanian side.

- Widening of New Bagamoyo Road to 4-lane carriage way for about 17km long stretch between Morocco Junction and Tegeta Junction.
- To leave a space for the Bus Rapid Transit (BRT).
- Rehabilitation and/or extension of 3 bridges located at 4.9km (Mlalakuwa), 7.8km (Lugalo) and 15.6km (Tegeta) from Morocco Junction.
- Construction of culverts.
- Construction of drainage system.
- Construction of traffic safety facilities (e.g. road marking, road sign.)

5-2. The Tanzanian side requested to the Team that BRT shall be considered to the Project road.

The Team answered that the width of the space should be confirmed upon discussion with TANROADS and related authorities.

JICA will assess the appropriateness of the above-mentioned request and will recommend to the Government of Japan for approval.



6. Japan's Grant Aid Scheme

- 6-1. The Tanzanian side understands the Japan's Grant Aid scheme explained by the Team.
- 6-2. The Tanzanian side will take the necessary measures, as described in Annex-4 and 5, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

7. Environmental and Social Consideration

- 7-1. The Team explained the outline of the JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (hereinafter referred to as "the JICA Guidelines"), and the Tanzanian side agreed to take the JICA Guidelines into consideration.
- Both sides confirmed that JICA Guidelines will be fitted into EIA procedure in Tanzania.
- 7-2. The Tanzanian side explained to the Team that the Project should follow the EIA procedure in Tanzania. The Tanzanian side further explained that they have already submitted the application to the National Environment Management Council (NEMC). Both sides confirmed that the Tanzanian side shall implement further necessary procedures to obtain the approval by the end of November, 2009.
- 7-3. The Tanzanian side agreed to obtain basic agreement from the Project Affected Persons (PAPs) including land owners regarding the Project, and to arrange the budget allocation for land acquisition, resettlement and compensation for PAPs before the approval of the Project by the Government of Japan, in case any PAPs would be identified at the Project sites.

8. Schedule of the Survey

- 8-1. The consultants will proceed to further survey in Tanzania until May 12, 2009.
- 8-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around September, 2009.
- 8-3. When the contents of the report are accepted in principle by the Government of Tanzania, JICA will complete the final report and send it to the Government of Tanzania by November, 2009.

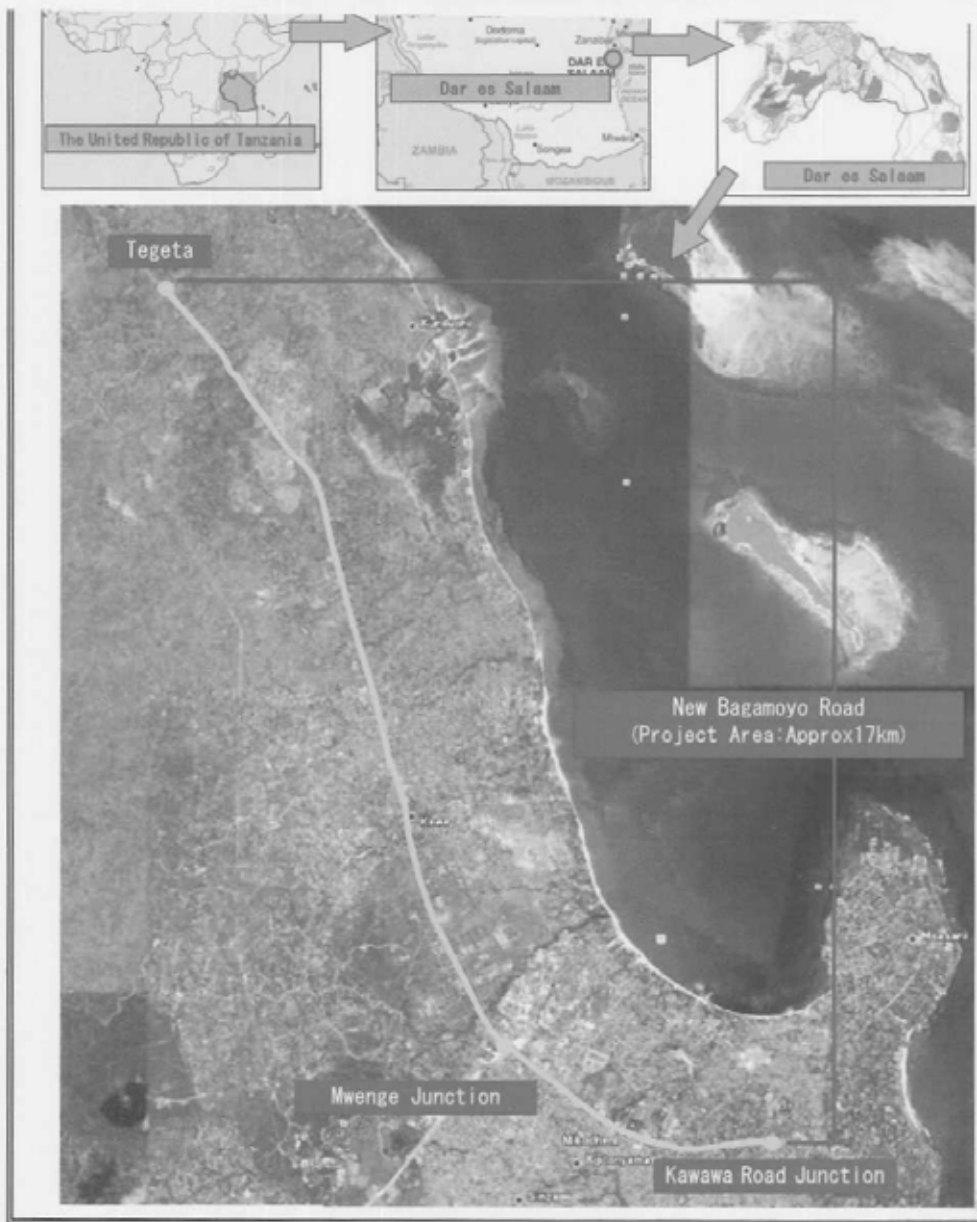
9. Other relevant issues

- 9-1. Both sides confirmed that Right of way (ROW) varies from section to section as follows;
- 30m to 45m wide between Morocco Junction and Mwenge Junction (subject to be defined more precisely),
 - 60m wide between Mwenge Junction and Tegeta bridge, and
 - 50m wide between Tegeta bridge and Tegeta Junction.
- 9-2. Both sides confirmed that the following undertakings should be taken by the Tanzanian side. The Tanzanian side explained that they shall allocate the budgets for those undertakings. The Japanese side explained they will provide necessary information (e.g. number of houses, types of utilities for resettlement and relocations) by the end of June, 2009.



- (1) Removal of the existing trees along the Project road, and buildings and/or their exterior within the Project site.
 - (2) Relocation and/or removal of existing utilities (power lines, water lines, etc.) including the underground facilities from the Project site.
 - (3) Necessary arrangement for traffic control at necessary sections.
 - (4) Necessary arrangement for the tax exemption of imported equipment, materials and vehicles for the Project.
 - (5) Securing and clearance of the temporary yard.
 - (6) Securing of site for disposal of waste.
 - (7) Necessary arrangement for securing borrow pits and quarries.
- 9-3. Both sides confirmed that the schedule of the critical undertakings as follows.
- (1) Public utilities; the Japanese side will provide necessary information with types of utilities. The TANROADS will sign the memorandum of understanding for relocation of the said utilities with authorities (TANESCO, TTCL and DAWASCO, etc.) by the end of August, 2009. Both sides confirmed that relocation plan/layout that shall be provided by Tanzanian side will affect the resettlement plan. Tanzanian side confirmed to call up Steering Committee meeting in early April, 2009 in order to discuss relocation plan.
 - (2) Resettlement; the Japanese side will provide necessary information by the end of June, 2009 with the number of houses/buildings that shall be resettled. The Tanzanian side will complete the resettlement procedure, at least up to the stage of valuation by the end of August, 2009.
- 9-4. Both sides confirmed that the Tanzanian side will organize the Steering Committee for smooth implementation of the Project. The function and membership are stated in Annex-6
- 9-5. The Tanzanian side shall secure enough budget and personnel necessary for the operation and maintenance of the road and the facilities including such as the bridges constructed by the Project, including the periodical maintenance work after the completion of the Project.
- 9-6. The Tanzanian side shall provide necessary numbers of counterpart personnel to the Team during the period of the survey in Tanzania.
- 9-7. The Tanzanian side shall submit answers to the Questionnaire, which the Team handed to the Tanzanian side, by April 6, 2009.





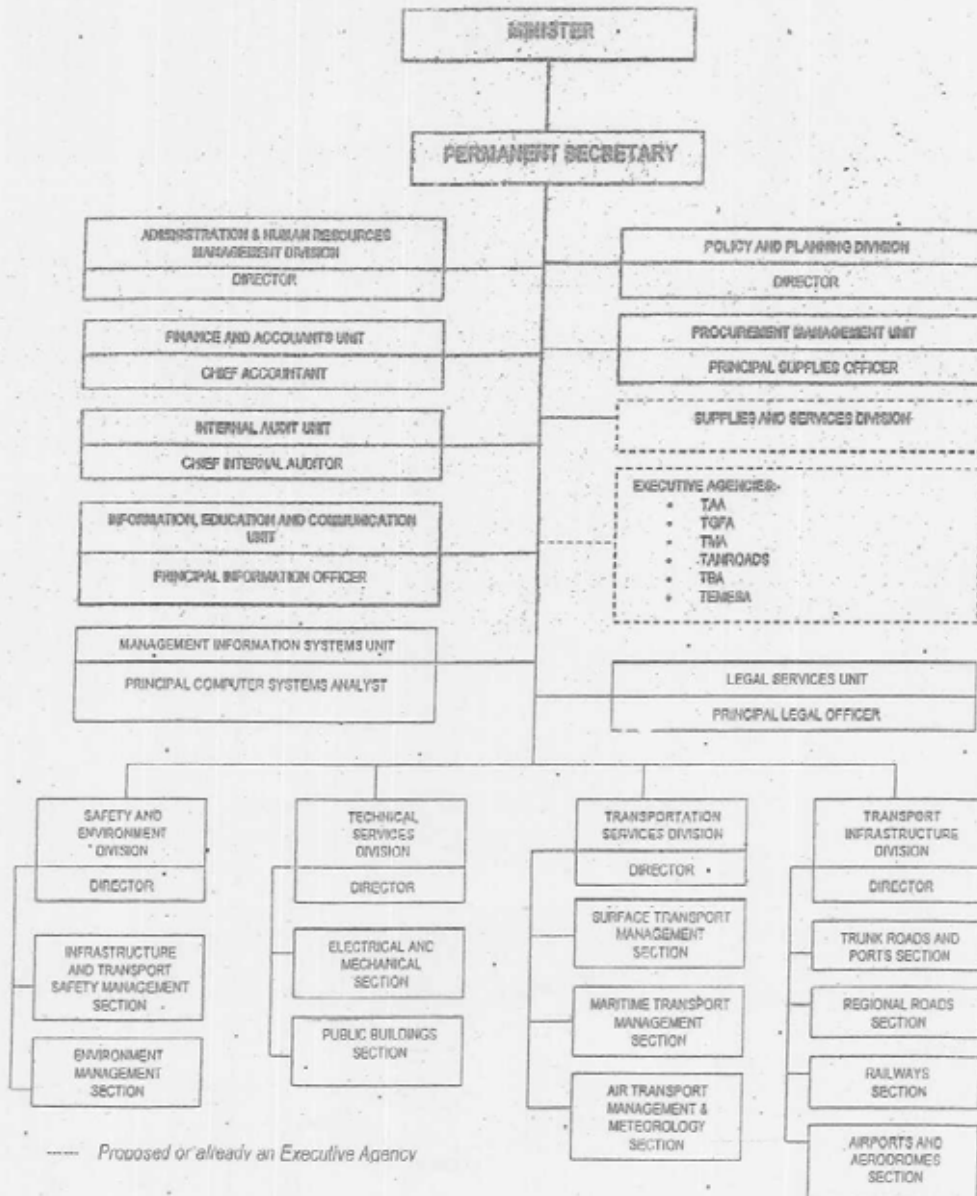
Location Map

AS

[Signature]

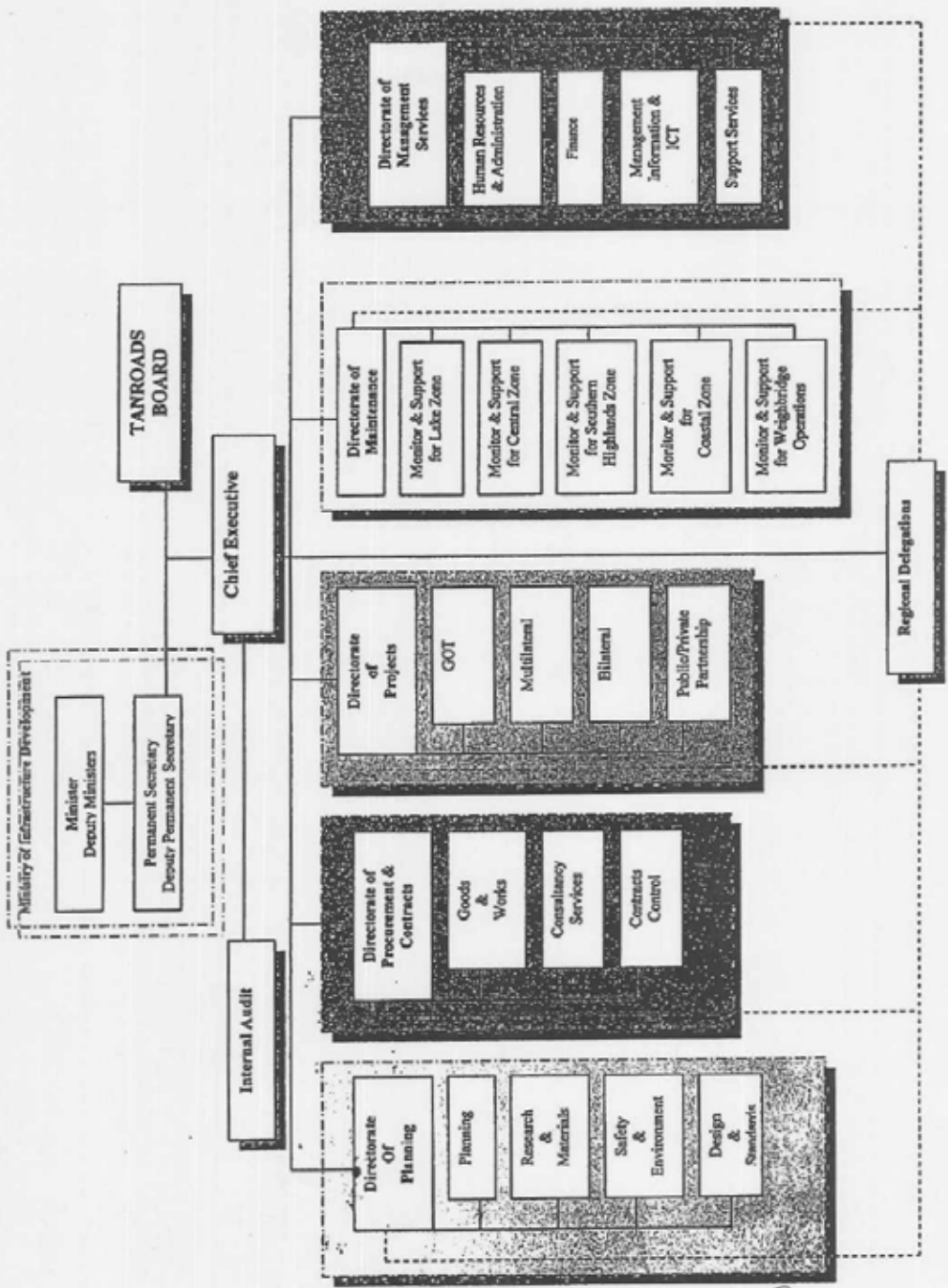
[Signature]

**THE ORGANISATION STRUCTURE OF THE MINISTRY OF
INFRASTRUCTURE DEVELOPMENT**
(Approved by the President on 06th July, 2008)



[Handwritten signatures and initials]

Figure 1: Proposed Organization Structure for TANROADS (Headquarter)



JAPAN'S GRANT AID

The Grant Aid provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

Japan's Grant Aid scheme is executed through the following procedures:

Survey	(Preparatory Survey (hereinafter referred to as "the Survey) conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan (hereinafter referred to as "the GOJ"), and Approval by the Cabinet)
Determination of Implementation	(The Notes exchanged between the GOJ and a recipient country)
Implementation	(Implementation on the basis of the Grant Agreement (hereinafter referred to as "the G/A") concluded between JICA and a recipient country)

Firstly, JICA conducts the Survey using (a) Japanese consulting firm(s).

Secondly, the GOJ appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Scheme, based on the Survey report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Thirdly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N") signed by the GOJ and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA and the Government of the recipient country conclude the G/A to make payment of the grant and assist in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

2. Preparatory Survey

(1) Contents of the Survey

The aim of the Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Survey are as follows:

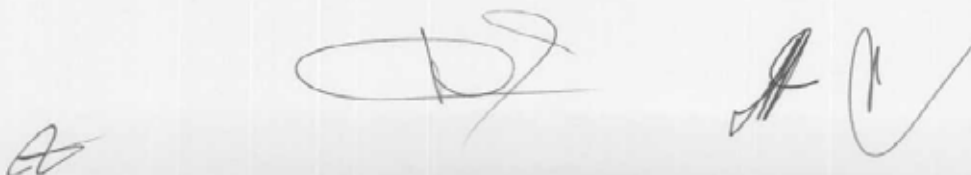
- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a basic design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Survey, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out the Survey and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA. The consultant firm(s) used for the Survey is (are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the E/N and the G/A, in order to maintain technical consistency.

The bottom of the page features several handwritten signatures and initials. On the left, there is a small, stylized signature. In the center, there is a large, bold signature that appears to be 'DZ'. On the right, there are two distinct signatures, one of which is a large, sweeping 'A' followed by a checkmark-like flourish.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) The E/N and the G/A

When a project proposed by a recipient government is approved by the GOJ, the E/N will be signed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a plea for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles to implement the project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions.

(2) Eligible source country

Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When JICA and the Government of the recipient country or its designated authority deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

(3) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

(4) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Annex-5

(5) "Proper Use"

The Government of recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(6) "Export and Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the

recipient country.

(7) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

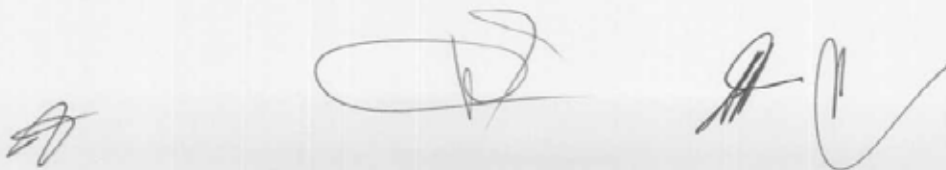
(8) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

(9) Social and Environmental Considerations

The recipient country must ensure the social and environmental considerations for the Project and must follow the environmental regulation of the recipient country and JICA socio-environmental guideline

(End)



1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed		●
3	Relocation, improvement and/or repair of existing utilities(power lines, telecommunication lines, water lines, etc.), if necessary		●
4	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
5	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project	●	
6	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
7	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		●
8	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
9	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		●

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay, N/A: Not Applicable)

The bottom of the page contains four handwritten signatures or initials. From left to right: a stylized signature, a signature that appears to be 'N/A', a signature that appears to be 'A/P', and a signature that appears to be 'B/A'.

Steering Committee for the Project for Widening of the New Bagamoyo Road

1. Function of the Steering Committee

Function of the Steering Committee is to coordinate technical and administrative matters related to the relocation and/or removal of the existing utilities for effective and efficient implementation of the work. The detail Terms of Reference of the Steering Committee will be elaborated in the early stage of the Steering Committee Meetings.

2. Provisional members of the Steering Committee

Chair

Tanzania National Roads Agency (TANROADS)

Members

- (1) Representative from Tanzania National Electric Supply Company Ltd. (TANESCO)
- (2) Representative from Dar es Salaam Water Supply Corporation (DAWASCO)
- (3) Representative from Tanzania Telecommunications Company Ltd. (TTCL)
- (4) Representative from Dar es Salaam Bus Rapid Transit Agency (DART)
- (5) Representative from National Environment Management Council (NEMC)
- (6) Representative from Kinondoni Municipality

Observers

- (1) Representative from Ministry of Infrastructure Development (MOID)
- (2) Representative from JICA Tanzania Office

